

令和8年度 学校教育理念(ビジョン)

激しく変化する社会において、他者と協働しながらより良い未来を創り出す力を育む

多様性の尊重 主体性の伸長 創造性の涵養

学校教育目標

- 心の豊かな人
- 創造力に富む人
- 自らを鍛える人

多様性の尊重(共生)

※豊かな人間性と、他者と共に
平和な社会を築く心の育成

- ・人権教育／包括的性教育
／平和学習
- ・授業UD化
(小中連携による授業改善
→構造化・可視化・焦点化)
- ・不登校支援(Eルーム・SC・SSW)
- ・C組との交流・共同学習

主体性の伸長(自律と自立)

※自ら考え、伝え、挑戦し続け
る資質・能力の育成

- ・よむ YOMU／新聞活用
(読解・表現・対話)
- ・キャリア教育
(職場体験・講話・キャリアパス)
- ・生徒会自治の活性化
- ・食育・消費者教育・体力向上

創造性の涵養(創造)

※テクノロジーを使いこなし、
新たな価値を創造する力の育成

- ・生成 AI 活用(探究・創作)
(外部人材との連携)
- ・AI リテラシー(誤情報・著作権)
- ・STEAM／教科横断コラボ授業
- ・SDGs 探究(図書館との連携)

ありのままに今を輝く！

特色ある教育活動

- 南中探究(PBL)／文化祭を折り返しに課題解決
- プレゼンテーション力の向上(他学年交流)
- 和太鼓・伝統文化学習
- 地域連携(PTA・地域学校協働本部)
- 道徳:対話的道徳／縦割り活動
- 特別活動:生徒会自治／行事運営／地域交流
- 新聞活用による情報リテラシー育成
- 朝学習・放課後学習教室・学習コンテスト
- 食育(和食週間・弁当の日・家庭料理検定)
- 体力向上(ウォームアップタイム・運動会)
- 総合:SDGs・ESD／学年別探究テーマ
- 奉仕活動による自己有用感の育成

授業改革の視点

- ・主体的・対話的で深い学び
課題設定 → 自力解決 → 協働 → 振り返り
- ・ICT 活用(1人1台端末・電子黒板)
- ・メディアリテラシー・AI 活用
- ・見返したいノートづくり

学校運営・働き方改革

- ・AI・ICTによる業務改善(会議・採点・文書作成)
- ・学校評価アンケートによる改善
- ・外部研修の活用
- ・繁忙期分散・準備出勤の充実



【めざす生徒像】

- 心豊かに他者と共生できる生徒
- 主体的に学び挑戦し続ける生徒
- 創造的に未来を切り拓く生徒